

救 助



【第 53 回全国消防救助技術大会 引揚救助】

1 令和7年中の救助活動状況

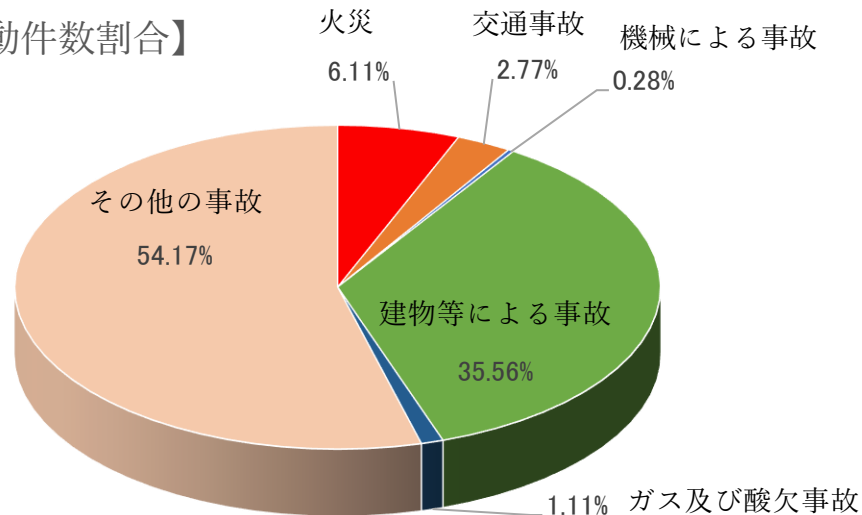
(1) 事故種別救助活動状況

事故種別 区分		火	災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外									
出 動 件 数		7	15	10			1	128	4		195	360
活 動 件 数		7		4			1	111	2		11	136
救 助 人 員		4		4				112	2		10	132
出 動 人 員	専 任 救 助 隊	47	94	55			6	203	24		608	1,037
	兼 任 救 助 隊											
	消 防 隊 員	180	405	104			10	537	65		2,017	3,318
	救 急 隊 員	36	45	48			3	366	15		654	1,167
	消 防 団 員	19										19
	計	282	544	207			19	1,106	104		3,279	5,541
活 動 人 員	専 任 救 助 隊	32		12			6	160	12		31	253
	兼 任 救 助 隊											
	消 防 隊 員	123		32			10	394	10		71	640
	救 急 隊 員	15		15				143	3		15	191
	消 防 団 員											
	計	170		59			16	697	25		117	1,084
出 動 車 両	救 助 工 作 車	7	15	9			1	32	4		96	164
	消防ポンプ車	37	79	27			3	145	12		425	728
	は し ご 車	7	12								59	78
	化 学 車	6	15	3				7	3		56	90
	指 揮 車	7	15	9			1	14	4		82	132
	救 急 自 動 車	12	15	16			1	124	6		219	393
	その他の車両							5	3		5	13
	消 防 団 車 両	3										3
	計	79	151	64			6	327	32		942	1,601
活 動 車 両	救 助 工 作 車	5		2			1	27	2		5	42
	消防ポンプ車	26		8			3	118	2		15	172
	は し ご 車	4									1	5
	化 学 車	4		1				1			2	8
	指 揮 車	5		2			1	8	1		4	21
	救 急 自 動 車	5		5				46	1		5	62
	その他の車両							4	2		1	7
	消 防 団 車 両											
	計	49		18			5	204	8		33	317

(2) 月別救助事故種別出動状況

事故種別 月別	火災		交通事故		水難事故		自然災害事故		機械による事故		建物等による事故		ガス及び酸欠事故		破裂事故		その他の事故		合計	
	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員	出動件数	救助人員
1月	2										15	12					16		33	12
2月											10	9					14	2	24	11
3月	3										7	6					15	3	25	9
4月	4										6	5					19	2	29	7
5月											5	5	3	1			10	1	18	7
6月	2		2								12	11					17		33	11
7月	2		1	1							14	10					17	1	34	12
8月	2		1	1							16	14					18		37	15
9月	1		2	2							16	13	1	1			17		37	16
10月			1						1		6	6					18		26	6
11月	2	1	1								12	12					13		28	13
12月	4	3	2								9	9					21	1	36	13
合計	22	4	10	4					1		128	112	4	2			195	10	360	132

【事故種別出動件数割合】



※ 直接人命救助を伴わない警戒活動・危険物排除活動等は救助件数から除外しています。

救助事故とは、自然災害、人為災害を問わず、広く一般の災害事象により、要救護者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故で、要救護者の存在が確認又は予想される状況において消防機関が行う救助活動の対象となる事故をいいます。

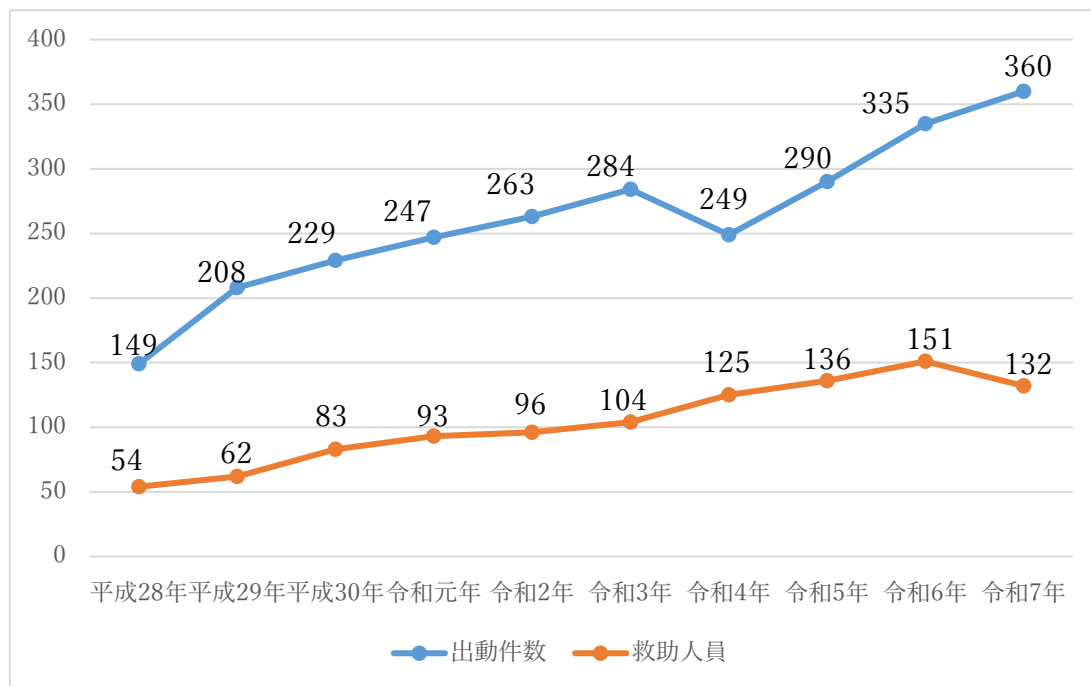
※ 事故種別は次のように区分されています。

- 1 「火災」とは、火災現場において直接火災に起因して生じた事故。
- 2 「交通事故」とは、すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故。
- 3 「水難事故」とは、水泳中の溺者又は水中転落等による事故。
- 4 「自然災害事故」とは、暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべり、その他の異常な自然現象に起因する災害による事故。
- 5 「機械による事故」とは、エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械工作機械等による事故。
- 6 「建物等による事故」とは、建物、門、柵、へい等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等。
- 7 「ガス及び酸欠事故」とは、一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等。
- 8 「破裂事故」とは、火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故。
- 9 「その他の事故」とは、1 から 8 に掲げる事故以外で、消防機関による救助を必要とした事故。

※ 出動したが誤報・いたずらであった場合は、これに含まれます。

2 過去 10 年間の救助出動件数及び救助人員の推移

年別	平成 28 年	平成 29 年	平成 30 年	令和 元年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年	令和 7 年
出動 件数	149	208	229	247	263	284	249	290	335	360
救助 人員	54	62	83	93	96	104	125	136	151	132



3 救助隊員の訓練実施状況

訓練種別 区分	体 力 錬 成 訓 練	ロ ー プ 基 本 応 用 訓 練	検 索 ・ 救 助 訓 練	各 種 救 助 器 具 取 扱 訓 練	各 種 救 助 事 象	そ の 他 の 訓 練	合 計
実 施 延 回 数	365	8	7	153	255	52	840
実 施 延 人 員	2,497	25	42	727	1,518	301	5,110
実 施 延 時 間	230	10	17	237	419	78	991